

国内グループ会社

オプテス

会社紹介

【設立】

1997 年

【事業内容】

光学フィルム・光学機器用部品の製造、金型の設計・製作

【近年の状況】

オプテスの工場は、北陸工場(富山県高岡市・氷見市、福井県敦賀市)および佐野工場(栃木県佐野市)にあります。北陸工場では光学用フィルム、佐野工場では医療用検査セルの製造等を行っています。

【人員数】

2016 年 3 月末人員数:372 名(男性 308 名、女性 64 名)

2015 年度採用実績:22 名(男性 13 名、女性 9 名)



オプテス北陸工場(高岡製造所)



オプテス北陸工場(氷見製造所)



オプテス北陸工場(敦賀製造所)



オプテス佐野工場

会社方針(トップメッセージ)

【方針】

安定・安全を第一に一人ひとりが自ら考え自ら行動し 活みなぎるオプテスをつくる

【考え方】

・安定・安全第一

原理原則まで遡り真因を追求し、人にやさしい標準化を進め、誰がやっても同じパフォーマンスを実現できる体制を整え、SQDC すべてにわたって安定した働きやすい職場環境をつくりあげる

・自ら考え自ら行動

自分が果たすべき役割をしっかりと認識し、自分の目的・理想の実現に向けて常に考え積極的に行動し成し遂げる



平川 慎一社長

・活みなぎる会社づくり

一人ひとりが誇りに思えるオプテスづくりをめざし、全員でスパイラルアップしながら進み続ける

これらを実践する中で、安全をはじめとする成績が良く、地域の人たちにもしっかりと認知され信頼が篤い会社であり続けます。

安全への取り組み

【具体的な取り組み】

全生産設備に対し、安全対策を徹底するための改造工事を計画的に進めています。

女性作業員の採用を機に、体格差による危険を減らし、誰でも安全に作業できる職場環境作りを行っています。

環境負荷削減への取り組み

【方針】

エネルギー使用量削減を中心としたゼロエミッション・環境改善中長期計画に取り組む。

【具体的な取り組み】

1. 環境安全への取り組み

無事故・無災害・品質向上を目標に取り組みを進めています。

- ・ヒヤリハット活動^{※1}の対策実施率の向上
- ・製造機器の安全化のための中期計画の策定
- ・公開作業観察^{※2}による手順等の改善
- ・安全体感装置の導入や安全体感道場開設による教育

※1 ヒヤリハット活動

ヒヤリとしたり、ハツとしたりするなど、事故になりそうだった事柄を抽出し、事前の対策と危険の認識を深める活動

※2 公開作業観察

作業者が実際の作業を行うところを、工場長、部署長、スタッフ等が観察し作業内容の問題点を抽出することで、作業手順書の改訂と手順書を順守して作業することの重要性を再認識させる活動

2. 環境関連データ

(株)オプテス 佐野工場		2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	1	1	1	1	1
	使用量(トン)	0	0	0.0	0	0
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	6	7	10	8	6
	埋立処分量(トン)	0.0	0.0	1	0.4	0.0
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		4	5	6	6	4
CO ₂ 排出量(トン)		1,105	919	989	862	673
エネルギー使用量(原油換算、kL)		664	625	674	564	439
(株)オプテス 北陸工場		2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	0	0	1	1	1
	使用量(トン)	0	0	1.2	1	1
	排出量(トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	707	849	1,377	1,254	1,443
	埋立処分量(トン)	0.0	0.0	0	0.3	0.1
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		31	29	29	52	66

CO ₂ 排出量(トン)	8,499	9,622	27,483	34,196	38,498
エネルギー使用量(原油換算、kL)	9,390	10,313	12,549	13,612	15,039

品質保証の取り組み

【方針】

お客様に満足していただけるよう安全で品質の良い製品を提供する

【具体的な取り組み】

ISO9001 を基本とした品質保証の仕組みを構築しています。

社員とともに

【方針】

日本の“ものづくり工場”の強みとして、皆で改革・改善をやり続ける風土を大切に、チームワークを育む対話を重視した人材育成に取り組んでいます。一方で、障害者雇用の創出にも努めてきており法定雇用率を達成しているなど、また、製造現場で女性社員が交替勤務で活躍できるなど、働きやすい職場環境づくりにも配慮しています。

【具体的な取り組み】

1. 継続的に教育体系に則り、新入社員～入社 3 年後まで基本教育を実施しています。
2. 製造課では力量評価を用いて職業レベルの向上を図ってきています。
3. 全社改善活動事例発表会は第 2 回を迎え、垣根のない意見交換ができる風土の醸成につながってきています。
4. 女性社員を積極的に現場に登用し気づきをもって作業環境の負荷を下げています。
5. 障害者雇用においても生産工程での活用の工夫(手順書見直し・表示整備・作業場所移動)をしています。

地域との共生

【方針】

市民社会との調和を図り、企業を創造的に発展させていく

【具体的な取り組み】

1. 地域美化活動

北陸工場では、地域の方々と清掃活動を行っています。春・秋は工場周辺地域の清掃活動、夏は氷見島尾海岸と伏木国分海岸の清掃を行っています。佐野工場では、佐野市主催のごみ拾いに参加しています。

2. 富山県内の高等学校との交流

工場見学やインターンシップなど、高校生の社会見学や就業体験に協力しています。例年、就業体験をした生徒が当社に就職するなど効果を上げています。



上田子地区でのゴミ拾い活動



高岡工芸高校インターンシップ(クリーンルーム内でのフィルム検査)



氷見高校工場見学(液晶 TV の分解展示説明)